

# 奈良県の労働市場の動き（令和6年3月分）

・有効求人倍率（季節調整値）は1.15倍で前月を0.02ポイント下回りました。

・全国は1.28倍で、奈良県は0.13ポイント下回りました。

・近畿ブロックは1.17倍で、奈良県は0.02ポイントと下回りました。

・有効求人数（季節調整値）は20,839人で、前月より3.40%の減少となり2ヶ月ぶりの減少となりました。

・有効求職者数（季節調整値）は18,126人で、前月より1.8%の減少となり3ヶ月連続の減少となりました。

・新規求人倍率（季節調整値）は2.00倍で前月を0.06ポイント上回りました。

・新規求人数（季節調整値）は7,354人で、前月より6.8%の減少となりました。

## ＜就業地別の求人数を用いた求人倍率＞

・就業地別有効求人倍率は1.31倍となり、前月を0.01ポイント下回りました。

・就業地別新規求人倍率は2.26倍となり、前月を0.10ポイント上回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「サービス業（他に分類されないもの）」を除く各業種で減少しました。

建設業（前年同月比14.9%減）、  
 製造業（同16.6%減）、  
 運輸業、郵便業（同11.9%減）、  
 卸売業、小売業（同20.8%減）、  
 宿泊業、飲食サービス業（同13.5%減）、  
 医療、福祉（同12.9%減）、  
 サービス業（他に分類されないもの）（同11.1%増）

・新規求人数（原数値）7,097人のうちパート求人は3,458人でした。パート求人の比率は48.7%でした。

・新規求職者数（季節調整値）は、3,674人で前月より9.7%の減少となりました。

・雇用保険受給資格決定件数は995件でした。

前年同月比で15.0%の減少となりました。

※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。

・雇用保険受給者実人員は3,659人でした。

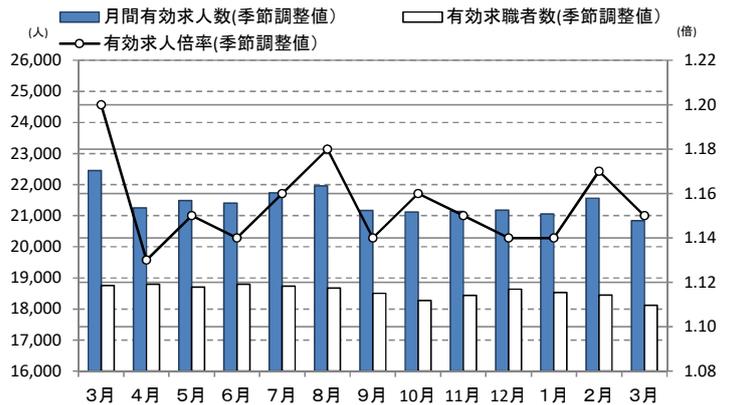
前年同月比で0.5%の減少となりました。

（注）求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和5年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

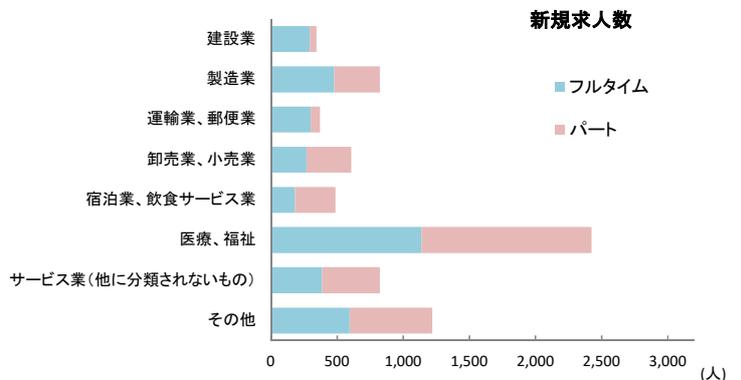
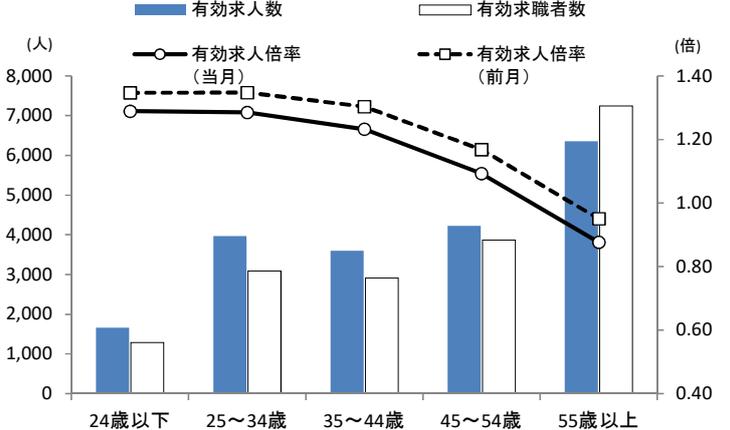
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人の産業別割合

